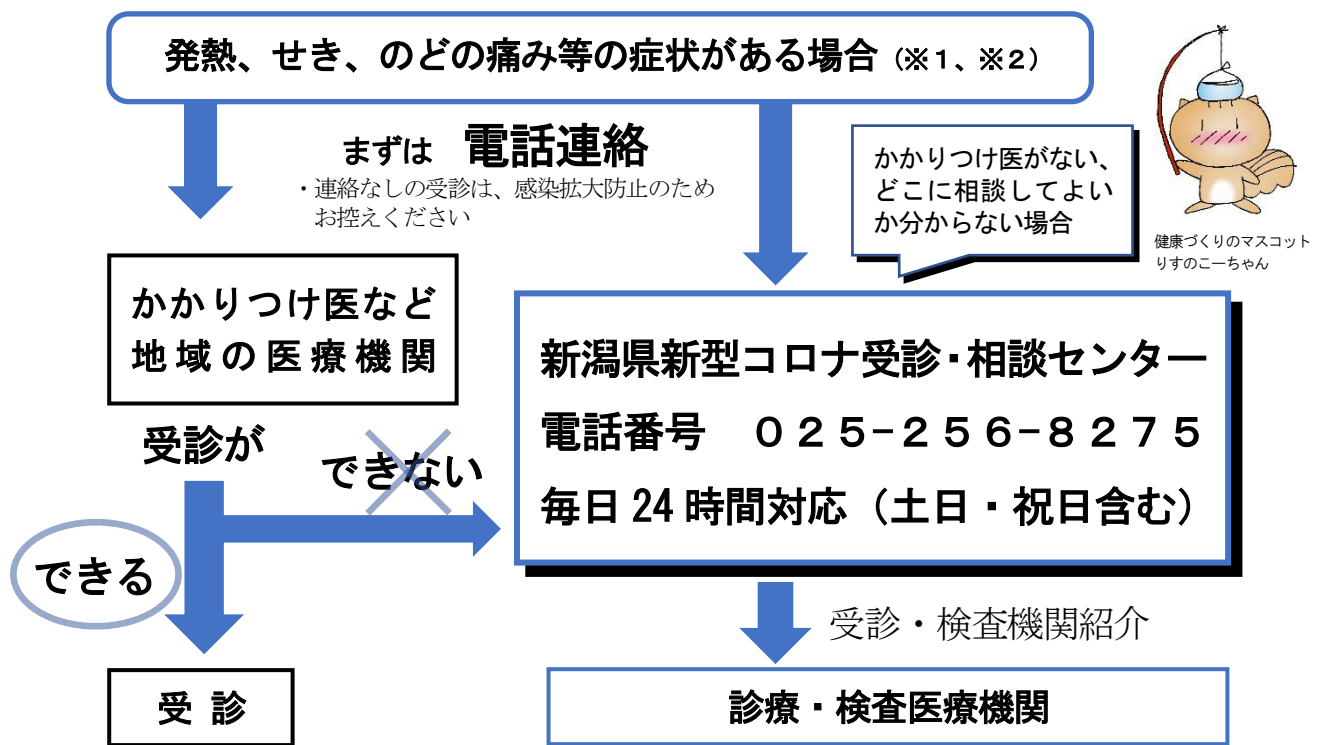


市民の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の電話相談窓口について

新潟県が11月6日に新たな相談・受診方法を公表しました。発熱、かぜ症状、息苦しさや強いだるさ等の症状がある人は、「かかりつけ医」や「新潟県新型コロナ受診・相談センター」にお電話ください。診療・検査医療機関をご案内します。



- ※1 一般に、37.5度以上の場合は、発熱とみなします。ただし、症状には個人差があるため、平熱とあわせてご判断ください。
- ※2 かぜ症状のほか、息苦しさ、強いだるさなど、普段と異なる強い症状がある場合は、ご相談ください。

症状なしの人や、不安な人の相談はこちら

- ・新型コロナウイルス感染症に関する一般的な健康相談
- ・発熱、倦怠感などの症状はない
- ・どこに相談したらいいかわからない

下記の相談窓口へご連絡ください。

☐新潟県新型コロナウイルス感染症コールセンター

☎ 025-282-1754 (平日：午前8時30分から午後5時)

※聴覚や言語に障害のある方はファクシミリやメールで受け付けます

ファクシミリ：025-282-1640 メール：ngt130040@pref.niigata.lg.jp

☐三条地域振興局 健康福祉環境部 医薬予防課 (三条保健所)

☎ 0256-36-2362 (平日：午前8時30分から午後5時15分)

※三条保健所も上記相談センターと同様に、受診・検査機関を紹介します。

新潟の新しい生活様式



日常生活における生活様式の7つの基本

マスク着用
咳エチケット

外出時にはマスク

熱中症には注意

密 接回避・距離の確保

離れていても
心は1つ

できれば**2m**
(最低**1m**) 離れる

石けんで手洗い
消毒

まめに手洗い
消毒を

の合は
邪場え
風ある
熱があ
発状外
症

毎朝、体温測定
健康確認を!

密 集回避

密 閉回避

風通し悪いよね?

こまめに換気

新潟の空気は
気持ちいい

色々な場面で 新たな生活様式 を実践しましょう

食 事

料理は個々に
食器の共用もしない

対面は避け横並びで

持ち帰りや
デリバリーも

スポーツ
行事など

距離も
確保

ウォーキング・
ジョギングは少人数で

会食も距離は確保

会話は控えめに
食器の共用にも注意

買 物

レジに並ぶ時も
距離を保つ

購入しない商品には
極力触れない

働 き 方

会議はオンラインで

時差出勤や
徒歩・自転車も併用

ドアノブ
受話器等の消毒